

「雪への備え」は万全ですか？

市では、12月から3月まで除雪計画を立てて、市民の皆さんの足の確保に努めています。
 気象情報で積雪が予想される場合は除雪体制に入り、市の除雪車9台と委託した業者が、幹線道路を中心に緊急度の高い路線から順次除雪に当たります。
 安全かつ効率よく除雪が行えるよう、皆様のご協力をお願いします。

問合せ 建設課 管理G ☎ 73-8031

除雪作業のためのお願い

路上駐車はやめましょう

路上駐車は除雪作業の妨げになります。法律違反にもなりますので、絶対にやめてください。

除雪車には近寄らないで

人身事故など重大な事故が起こる恐れがあるため、除雪車には絶対に近寄らないでください。

こんなところは各区で除雪を

歩道やごみ収集場所などは皆さんで協力して、除雪をお願いします。

赤い旗で目印を

危険物や工作物のあるところ、ごみ収集場所などには赤い旗などを立てて表示してください。

樹木を伐採しましょう

道路際の竹や木が積雪で路上に倒れると、交通や除雪作業の妨げとなります。降雪前に伐採や補強などの適切な処置をお願いします。

積雪時はマイカーを自粛

交通渋滞を避けるため、積雪期間はできるだけ公共交通機関を利用してください。また、大雪の際は不要不急の外出は避けてください。

その他

より良い除雪作業を行うため、やむを得ず個人の敷地内に赤白のスノーポールを設置させていただく場合がありますので、ご理解をお願いします。

また、道路除雪を行った際に、意図せず玄関先へ雪の塊が残ることがあります。その場合は申し訳ありませんが、各自で除雪作業をお願いします。

みち情報ネットふくい

県内の路面状況の画像および道路除雪に関する情報を提供しています。



凍結から水道管を守りましょう

気温が氷点下になると、水道管の中の水が凍って膨張し、破裂することがあります。加えて、積雪のため水道メーターの検針ができず、漏水の発見が遅れた結果、料金が高くなることが毎年発生しています。次のことを心掛けて、冬の凍結や積雪から水道管を守りましょう。

問合せ 上下水道課 総務経理G ☎ 73-8036

屋外の露出している水道管

屋外でむきだしになっている場所や、北向きで風当たりが強い場所の水道管は、保温材などで保護しましょう。

日ごろから確認を

宅内の水道管の破裂や漏水による水道料金は、自己負担になります。放置すれば、場合によっては**2カ月後の検針まで漏水したままになります**。日ごろから、漏水がないか確認するようにしましょう。

..... 漏水の確認方法

全ての蛇口を閉め、水道メーターを確認してください。メーターが動いている場合は、漏水の可能性があります。漏水が判明したら、水道業者に修繕を依頼してください。
 ※ あわら市指定水道業者は、市のホームページに掲載。

水道メーターの位置を確認

凍結による漏水を確認しようとしても、積雪で水道メーターの位置が分からない場合があります。あらかじめ水道メーターの位置を確認しておきましょう。

普段からメーターボックスの上に物を置かないよう、メーター周辺の整頓や除雪にご協力をお願いします。

積雪時の料金について

積雪のため検針ができない場合は、前回と同じ水量で料金を算定し、**次回2カ月後の検針時**の実績値で再計算して過不足分を調整します。

なお、自分で検針して数値を報告していただくことで、実測値として修正することも可能です。

2021年 あわら市 10大ニュース

5位 新型コロナウイルス ワクチン接種進む (5月～10月)

公民館での集団接種を基本に、医療機関による個別接種とあわせてワクチン接種を進めてきました。5月19日から開始した集団接種は10月10日をもって終了し、以降は個別接種で対応しています。11月14日現在の2回目ワクチン接種率は87.7%となっています。

6位 新型コロナ対応、経済対策次々

市内小規模事業や宿泊事業の需要喚起を図り、感染リスクに不安を抱えながら生活をしている市民の家計支援を目的として「プレミアム付商品券」を夏と年末年始に発行しました。さらに「事業者応援給付金」や「感幸あわら県民宿泊客拡大事業」など、広く経済対策を実施しました。

7位 ふるさと納税、1億円を突破！

返礼品として、メロンや梨などの果物類をはじめ、米類や肉類、魚介類の品揃えの充実や本棚などの家具類を新規に追加しました。また、ポータルサイトを3つに増やし、内容をリニューアルするなどのPR強化に努めた結果、初めて年間での寄附額が1億円を突破しました。

8位 三方よし、感幸ステーション 道の駅「蓮如の里あわら」 整備構想固まる！ (3月)

市初となる道の駅のオープンに向け、道の駅「蓮如の里あわら」基本計画を策定。導入施設の機能や規模、整備・管理運営の基本方針などを示しました。オープンは令和5年4月を予定しています。

9位 1月大雪 北陸道・国道8号線で立ち往生 (1月)

1月7日から降り始めた雪は、10日に名泉郷観測地点で最大積雪深91cmを記録しました。北陸自動車道では、トラックのスリップ事故を契機に立ち往生が発生し、最大で約1,500台の車が動けなくなりました。国道8号線でも北陸道の通行止めによる影響から車両が集中し、滞留が発生しました。

10位 輝け君の汗と涙 インターハイ 北潟湖でカヌー競技 (8月)

8月17日から21日までの5日間、北潟湖特設カヌーコースにおいてインターハイカヌー競技大会が開催されました。46都道府県から97校、763人の選手や監督が参加する中、本県代表として金津高等学校カヌー部スプリントチームの21人が出場しました。

1位 進む！ 芦原温泉駅周辺整備

令和6年春の北陸新幹線開業に向けた駅周辺整備が進む中、5月には西口立体駐車場が完成するなど、一つ一つの施設がその姿を現し始めました。6月には西口でビジネスホテルの建設が着工され、今後は市のランドマークとなる（仮称）西口賑わい施設の建設工事も始まります。また、北陸新幹線芦原温泉駅舎も姿を現し、いよいよ駅周辺の全貌が見えてきました。



2位 第2次あわら市総合振興計画 後期基本計画の策定 (3月)

第2次あわら市総合振興計画「前期基本計画」の計画期間が令和2年度をもって満了することから、令和3年度を初年度とする5年間の「後期基本計画」を策定しました。後期基本計画の策定は、10年後、20年後を見据え「誰もが 夢や希望を持ち 元気に笑顔で暮らす 活力あふれるまちへ」をテーマと位置づけるとともに「活力人口 10万人」を基本目標としました。



3位 あわら市議会議員選挙執行 (6月)

任期満了に伴うあわら市議会議員選挙の投票が行われました。令和元年の6月定例会において「あわら市議会議員の定数を定める条例」が改正され、議員定数削減後初の一般選挙です。定数18人から2人を削減し、現職11人、新人5人の16人が当選しました。



4位 DX推進 スマートシティに向けて！ (5月～)

市のDX（デジタルトランスフォーメーション）に向けた取り組みの強化やDXに関する施策を総合的かつ計画的に推進するため「あわら市DX推進本部」を立ち上げ、政策広報課内にDX推進室を設置しました。

さらに「あわら市DX推進基本計画」を策定し「生活」「産業」「教育」「行政」の4つの分野で取り組みを進めることとします。今後は、市民が安心し、ワクワクしながら生活できる利便性の高い、住みやすいまちづくりを目指します。

